【記入例】電離放射線健康診断結果報告書記入例（様式第２号）

様式第2号（第58条関係）（表面）

電離放射線健康診断結果報告書

標準字体 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

帳票種別	80307	労働保険番号	都道府県 23 / 所掌 8 / 管轄 8 / 基幹番号 8888888 / 枝番号 88 / 被一括事業場番号 8888
対象年	7：平成 7 2 2（2月～ 月分）（報告 1 回目）	健診年月日	7：平成 7 2 2 0 2 0 3
事業の種類	83、医療業	事業場の名称	○○○○ 総合病院
事業場の所在地	郵便番号（123-4567）名古屋市○○区○○町 0-0　電話 052（111）1111		
健康診断実施機関の名称及び所在地	○○○○ 総合病院 人間ドックセンター 名古屋市○○区○○町 0-0	在籍労働者数	181 人
従事労働者数	男 3 人　女 1 人　計 4 人	線源の種類	線源コード 10　線源コード 18　線源コード　具体的内容（　）
有所見者数（受診所見の内訳は裏面に記入すること。）	男 0 人　女 0 人　計 0 人		

受診労働者数		実効線量による区分	眼の水晶体の等価線量による区分	皮膚の等価線量による区分
1	5ミリシーベルト以下の者	男 3 人　女 1 人　計 4 人	45ミリシーベルト以下の者　男 人　女 人　計 人	150ミリシーベルト以下の者　男 人　女 人　計 人
2	5ミリシーベルトを超え20ミリシーベルト以下の者	男 人　女 人　計 人	45ミリシーベルトを超え150ミリシーベルト以下の者　男 人　女 人　計 人	150ミリシーベルトを超え500ミリシーベルト以下の者　男 人　女 人　計 人
3	20ミリシーベルトを超え50ミリシーベルト以下の者	男 人　女 人　計 人	150ミリシーベルトを超える者　男 人　女 人　計 人	500ミリシーベルトを超える者　男 人　女 人　計 人
4	50ミリシーベルトを超える者	男 人　女 人　計 人		

ページ 1 ／ 総ページ 1

産業医　氏名　愛知 ○○　印
所属医療機関の名称及び所在地　○○○○ 総合病院 名古屋市○○区○○町 0-0

平成22年 3月 1日　事業者氏名　○○○○ 総合病院 理事長 ○○ ○○　印

○○ 労働基準監督署長殿

受付印

←受診日

←健診を実施した機関

←有所見者数とは医師の判断
←線源の種類は当該用紙の裏面の別表を参照して当該業務番号を記入
←放射線従事者の被ばく線量

【備考】
電離放射線障害予防規則第 58 条健康診断（定期のものに限る）を行なつたときは、遅滞なく電離放射線健康診断結果報告書（様式第 2 号）を所轄労働基準監督署長に提出しなければならない。当該用紙裏面には、表面に関する記載事項の注意点が記載されている。